

平成17年10月期 第1四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 17年 3月 24日

上場会社名 株式会社ミロク

(コード番号: 7983 大証第2部)

(URL <http://www.miroku-jp.com/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 弥勒 美彦 TEL (088) 863-3310

責任者役職・氏名 代表取締役専務 田中 勝久

1 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

法人税等の計上基準及びその他影響額が僅少なものについては、簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2 平成17年10月期 第1四半期財務・業績の概況(平成16年11月1日～平成17年1月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額単位 百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成17年10月期 第1四半期	3,566 18.4	347	428	254
平成16年10月期 第1四半期	3,012			
(参考) 平成16年10月期	13,762	1,287	1,401	825

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成17年10月期 第1四半期	17.49	
平成16年10月期 第1四半期		
(参考) 平成16年10月期	53.45	

(注) 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

なお、売上高以外の項目については、当第1四半期より財務情報を開示しているため前年同四半期実績及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、企業の業績改善を背景に設備投資は増加し個人消費もおおむね横ばいで推移し、総じて緩やかな回復基調にあります。

このような状況のもと、当社グループは、生産効率の向上を図るなど原価低減に積極的に取り組むとともに、新製品の開発や高品質の製品作りに努めております。当第1四半期の連結業績につきましては、売上高は3,566百万円、経常利益は428百万円、四半期純利益は254百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

猟銃事業

主力の米国市場は引き続き好調を持続しており、売上高はほぼ計画どおりであります。営業利益は高付加価値製品が集中したことから、計画を若干上回りました。その結果、売上高は1,912百万円、営業利益は258百万円となりました。

工作機械事業

自動車・金型関連業界を中心とする設備投資が順調に推移しており、機械部門で一部出荷調整が発生いたしました。ツール部門、加工部門はほぼ計画どおりの業績となりました。その結果、売上高は698百万円、営業利益は116百万円となりました。

自動車関連事業

自動車業界は各社の相次ぐ新型車両の投入や積極的な販売活動により順調に推移しており、主力の純木製ステアリングハンドルとシフトノブは搭載車種の販売台数増により受注は好調でありましたが、ウッド調ステアリングハンドルの出荷が減少したことから、ほぼ計画どおりの業績となりました。その結果、売上高は942百万円、営業利益は7百万円となりました。

その他事業

含浸木材を使用したミロモックル事業は、公共投資の低迷から厳しい環境が続いております。売上高は15百万円、営業利益は3百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株 主 資 本 比 率	1 株 当 たり 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成17年10月期 第1四半期	13,239	5,716	43.2	393. 10
平成16年10月期 第1四半期	—	—	—	—
(参考) 平成16年10月期	13,517	5,555	41.1	378. 74

(注) 財政状態(連結)の変動状況については、当第1四半期より財務情報を開示しているため前年同四半期実績については記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成17年10月期 第1四半期	451	△ 228	83	845
平成16年10月期 第1四半期	—	—	—	—
(参考) 平成16年10月期	807	△ 368	△ 878	538

(注) 連結キャッシュ・フローの状況については、当第1四半期より財務情報を開示しているため前年同四半期実績については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

① 財政状態の変動状況

当第1四半期末の総資産は、現金及び預金の増加額306百万円、有形固定資産の増加額154百万円、投資その他の資産の増加額122百万円があったものの、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末の休日の影響等により1,023百万円減少となった結果、13,239百万円(前連結会計年度末比277百万円減)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ営業活動及び財務活動による資金の増加が投資活動による資金の減少を上まわり、306百万円の増加となりました。この結果、当第1四半期末は845百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期における営業活動の結果、資金の収入は451百万円となりました。これは、主に売上債権の増加額1,023百万円、法人税等の支払額441百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期における投資活動の結果、資金の支出は228百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出240百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期における財務活動の結果、資金の収入は83百万円となりました。これは、主に短期借入金の増加額151百万円によるものであります。

[参考]

平成17年10月期の連結業績予想(平成16年11月1日～平成17年10月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	7,540	760	460
通 期	15,000	1,500	900

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 57円 42銭

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

[連結業績予想に関する定性的情報等]

第1四半期を終了し、連結業績予想に対する状況はほぼ計画どおり進捗しており、今後の受注状況も堅調であることから、平成16年12月24日に発表した連結業績予想に修正はありません。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	当第1四半期末 (平成17年1月31日現在)		(参考) 前連結会計年度 (平成16年10月31日現在)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1. 現金及び預金	845		538	
2. 受取手形及び売掛金	2,595		3,618	
3. たな卸資産	2,262		2,187	
4. その他	419		329	
貸倒引当金	△ 23		△ 24	
流動資産合計	6,099	46.1	6,649	49.2
II 固定資産				
1. 有形固定資産	4,122	31.1	3,967	29.3
2. 無形固定資産	97	0.7	102	0.8
3. 投資その他の資産	2,919	22.1	2,797	20.7
固定資産合計	7,139	53.9	6,868	50.8
資産合計	13,239	100.0	13,517	100.0
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	2,237		2,430	
2. 短期借入金	2,100		1,948	
3. 未払法人税等	151		375	
4. 賞与引当金	181		115	
5. その他	486		767	
流動負債合計	5,157	38.9	5,637	41.7
II 固定負債				
1. 社債	500		500	
2. 長期借入金	800		800	
3. 退職給付引当金	539		522	
4. 役員退職慰労引当金	369		363	
5. その他	145		126	
固定負債合計	2,354	17.8	2,313	17.1
負債合計	7,511	56.7	7,950	58.8
(少数株主持分)				
少数株主持分	11	0.1	11	0.1
(資本の部)				
I 資本金	863	6.5	863	6.4
II 資本剰余金	519	3.9	519	3.8
III 利益剰余金	4,199	31.7	4,069	30.1
IV その他有価証券評価差額金	197	1.5	166	1.2
V 為替換算調整勘定	0	0.0	△ 0	△ 0.0
VI 自己株式	△ 63	△ 0.4	△ 61	△ 0.4
資本合計	5,716	43.2	5,555	41.1
負債、少数株主持分及び資本合計	13,239	100.0	13,517	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

区分	当第1四半期 (自平成16年11月1日 至平成17年1月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	3,566	100.0	13,762	100.0
II 売上原価	2,827	79.3	10,990	79.9
売上総利益	739	20.7	2,772	20.1
III 販売費及び一般管理費	391	11.0	1,484	10.8
営業利益	347	9.7	1,287	9.3
IV 営業外収益	94	2.7	186	1.4
V 営業外費用	13	0.4	72	0.5
経常利益	428	12.0	1,401	10.2
VI 特別利益	2	0.1	29	0.2
VII 特別損失	0	0.0	65	0.5
税金等調整前四半期(当期)純利益	429	12.1	1,365	9.9
税金費用	174	4.9	538	3.9
少数株主利益	0	0.0	1	0.0
四半期(当期)純利益	254	7.2	825	6.0

3. (要約) 四半期連結剰余金計算書

	当第1四半期 (自平成16年11月1日 至平成17年1月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)	
区分	金額 (百万円)		金額 (百万円)	
(資本剰余金の部)				
I 資本剰余金期首残高		519		518
II 資本剰余金増加高				
1. 自己株式処分差益	0	0	0	0
III 資本剰余金四半期末(期末)残高		519		519
(利益剰余金の部)				
I 利益剰余金期首残高		4,069		3,380
II 利益剰余金増加高				
1. 四半期(当期)純利益	254	254	825	825
III 利益剰余金減少高				
1. 配当金	59		89	
2. 役員賞与	64	124	47	136
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高		4,199		4,069

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第1四半期 (自平成16年11月1日 至平成17年1月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)	
区分	金額 (百万円)		金額 (百万円)	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益		429		1,365
2. 減価償却費		123		521
3. 売上債権の増減額(△は増加額)		1,023		△ 478
4. その他		△ 683		89
小計		893		1,498
5. 法人税等の支払額		△ 441		△ 691
営業活動によるキャッシュ・フロー		451		807
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の取得による支出		△ 240		△ 365
2. その他		11		△ 2
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 228		△ 368
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金の増減額(△は減少額)		151		△ 2,051
2. 長期借入れによる収入		—		800
3. 社債の発行による収入		—		500
4. 配当金の支払額		△ 59		△ 89
5. その他		△ 8		△ 38
財務活動によるキャッシュ・フロー		83		△ 878
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 0		△ 0
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少額)		306		△ 440
VI 現金及び現金同等物の期首残高		538		979
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		845		538

5. セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(自平成16年11月1日 至平成17年1月31日)

	猟銃事業 (百万円)	工作機械 事業 (百万円)	自動車 関連事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,912	696	942	15	3,566	—	3,566
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1	—	—	1	(1)	—
計	1,912	698	942	15	3,568	(1)	3,566
営業費用	1,653	581	935	12	3,182	36	3,219
営業利益	258	116	7	3	386	(38)	347

(参考) 前連結会計年度(自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)

	猟銃事業 (百万円)	工作機械 事業 (百万円)	自動車 関連事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	7,013	3,261	3,437	49	13,762	—	13,762
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	10	—	—	10	(10)	—
計	7,013	3,271	3,437	49	13,772	(10)	13,762
営業費用	6,310	2,573	3,410	52	12,345	129	12,475
営業利益又は営業損失(△)	703	698	27	△ 2	1,426	(139)	1,287

(注) (1) 事業の区分は、製品の種類、内部管理上採用している区分によっております。

(2) 各事業区分の主な製品

- ① 猟銃事業 … 散弾銃、スポーツ用ライフル銃、猟銃関連商品
- ② 工作機械事業 … 深孔加工機、超精密研磨機、深孔加工用工具
- ③ 自動車関連事業 … 自動車用ハンドル、自動車関連商品
- ④ その他事業 … 含浸木材、木材関連商品

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期(自平成16年11月1日 至平成17年1月31日)

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

(参考) 前連結会計年度(自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。